

科学技術の潮流

JST 研究開発戦略センター

仮想社会活用

科学会と名称を変更して発展を続けている。

現在の計算社会科学

は社会現象の分析が主

たる研究内容だが、シ

ミュレーションを分析

だけだけでなく設計に利用

シミュレーション結果を子細に

シミュレーションする

テークホルダーが関係

社会のさまざまな様

相をとらえるビッグデ

ータ(大量データ)と

データ解析やシミュレ

ーションといった高度

な計算技術を用いて社

会現象を分析する、計

算社会科学と呼ばれる

学問領域が日本でも広

がりを見せている。日

本では2016年に経

済学、社会学、情報学

といった分野の研究者

が集まって計算社会科

学研究会を発足させ、

21年3月には計算社会

99

したい。データを使う 検討することで、より 高速化技術や、現実の 社会を仮想的にデザ 良いいンフラや制度の 社会の動きとシミュレ タル化した、いわば仮 導入につながる。

想社会を活用できれ ば、社会に適用するコ には、データをもとに せるデータ同化のよう ない技術の開発が必要 だ。

ト、例えばインフラの した仮説としての社会 導入・変更や制度の新 モデルが必要となる。

設・変更などが、社会 ここに社会科学の知見 を生かしたい。

一方、情報科学は、 民、政府、自治体、事 業者などさまざまなス

テークホルダーが関係 する。シミュレーション によるシミュレーション 結果を子細にシミュレ

ーションを分析する だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

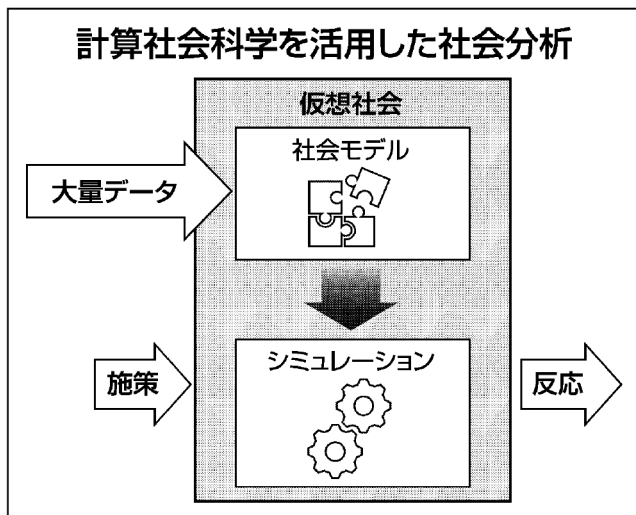
計算社会科学で議論深化



科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センターフェロー/ ユニットリーダー(システム・情報科学技術ユニット) **青木孝**

東京大学大学院情報工学専攻修士課程修了。富士通研究所にてロボットの研究・開発に従事後、スーパーコンピュータ「京」の開発や研究所技術事業化のためのマーケティングを担当。18年から現職。

計算社会科学を活用した社会分析



している。どのような 社会を作っていくのか、 どのようないんフラや 制度の社会の動きとシミュレ ーション結果を一致さ せるデータ同化のよう ない技術の開発が必要 だ。

ト、例えばインフラの した仮説としての社会 導入・変更や制度の新 モデルが必要となる。

設・変更などが、社会 ここに社会科学の知見 を生かしたい。

一方、情報科学は、 民、政府、自治体、事 業者などさまざまなス

テークホルダーが関係 する。シミュレーション によるシミュレーション 結果を子細にシミュレ

ーションを分析する だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

シミュレーションする だけだけでなく設計に 利用シミュレーション

ホルダーが検証できる ようにすることがとて 重要だ。 シミュレーション結 果とその過程を透明化 した上で、シミュレ ーションの結果を妄信す ることなく、あくまで も可能性でしかないこ とを前提に、ステークホルダーが議論を重ねて現実の施策を決定していかなければならぬ。 ステークホルダーの議論を活性化するという意味でも、ソサエティ5.0の実現に向けて、シミュレーションをはじめとする計算社会科学への期待は大きい。(金曜日に掲載)